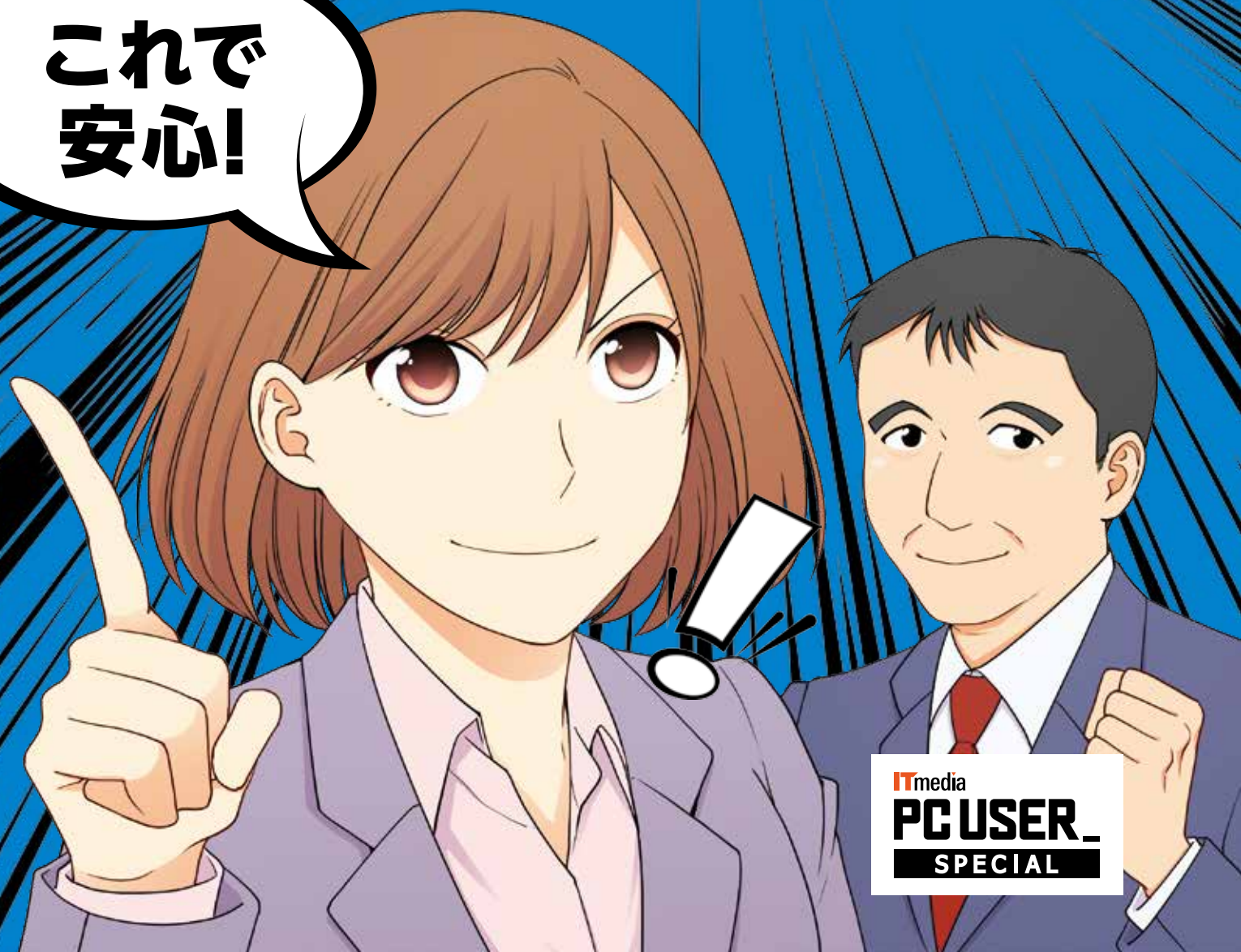


- Windows 10 への移行を急げ!
- 知っておきたい移行のポイント!
- Windows 10 で運用はどう変わる?

中堅商社 窓十商事で繰り広げられる総務部長 大島ヤスシと
システム担当 住吉凜子によるドタバタWindows 10 移行物語!

Windows 10 移行ガイド

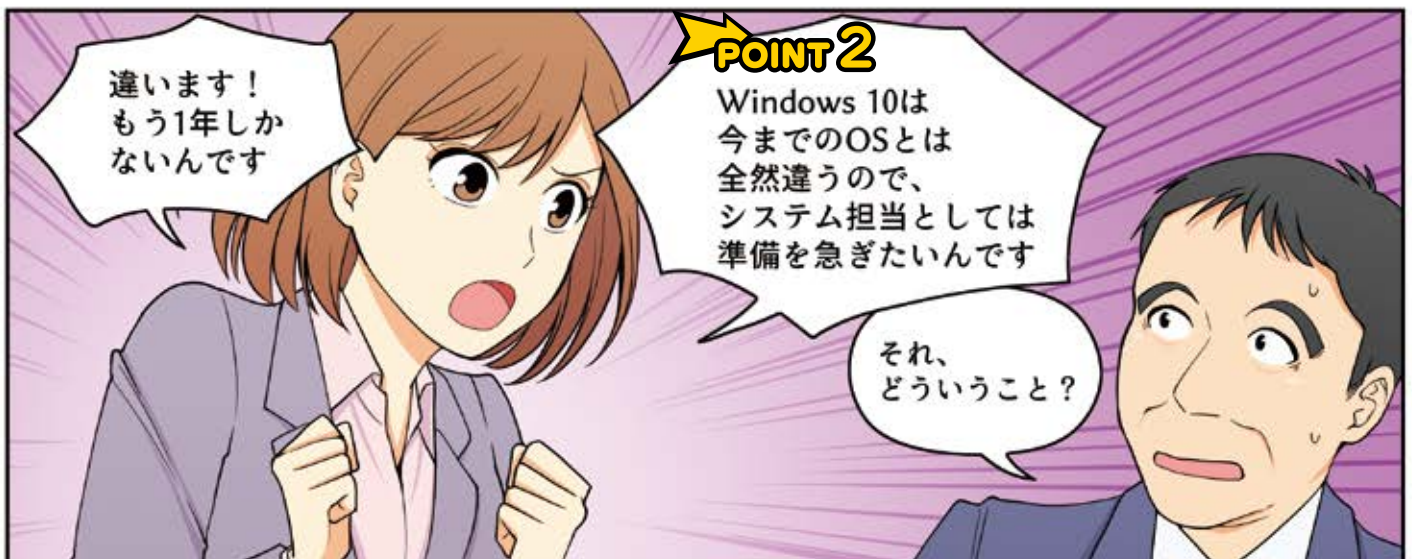
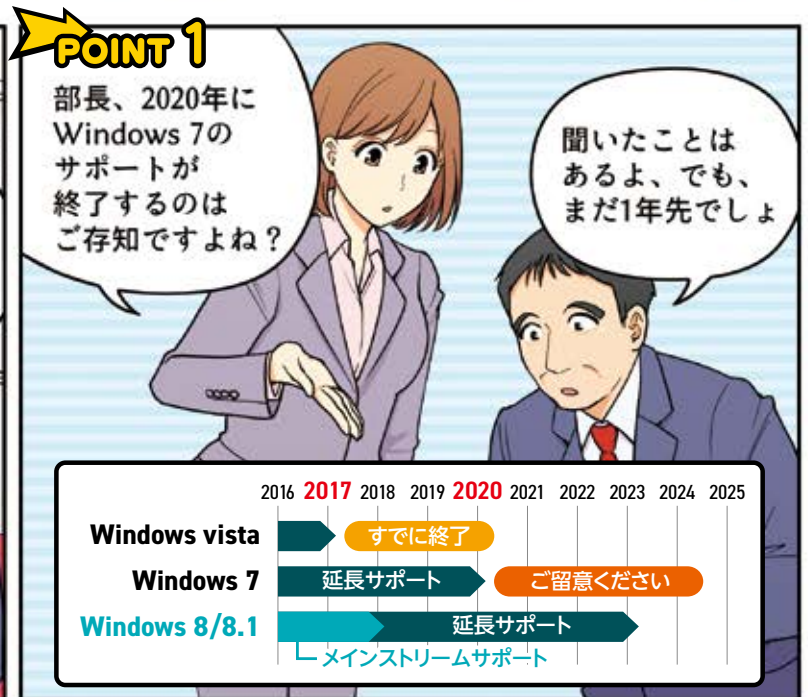
これで
安心!

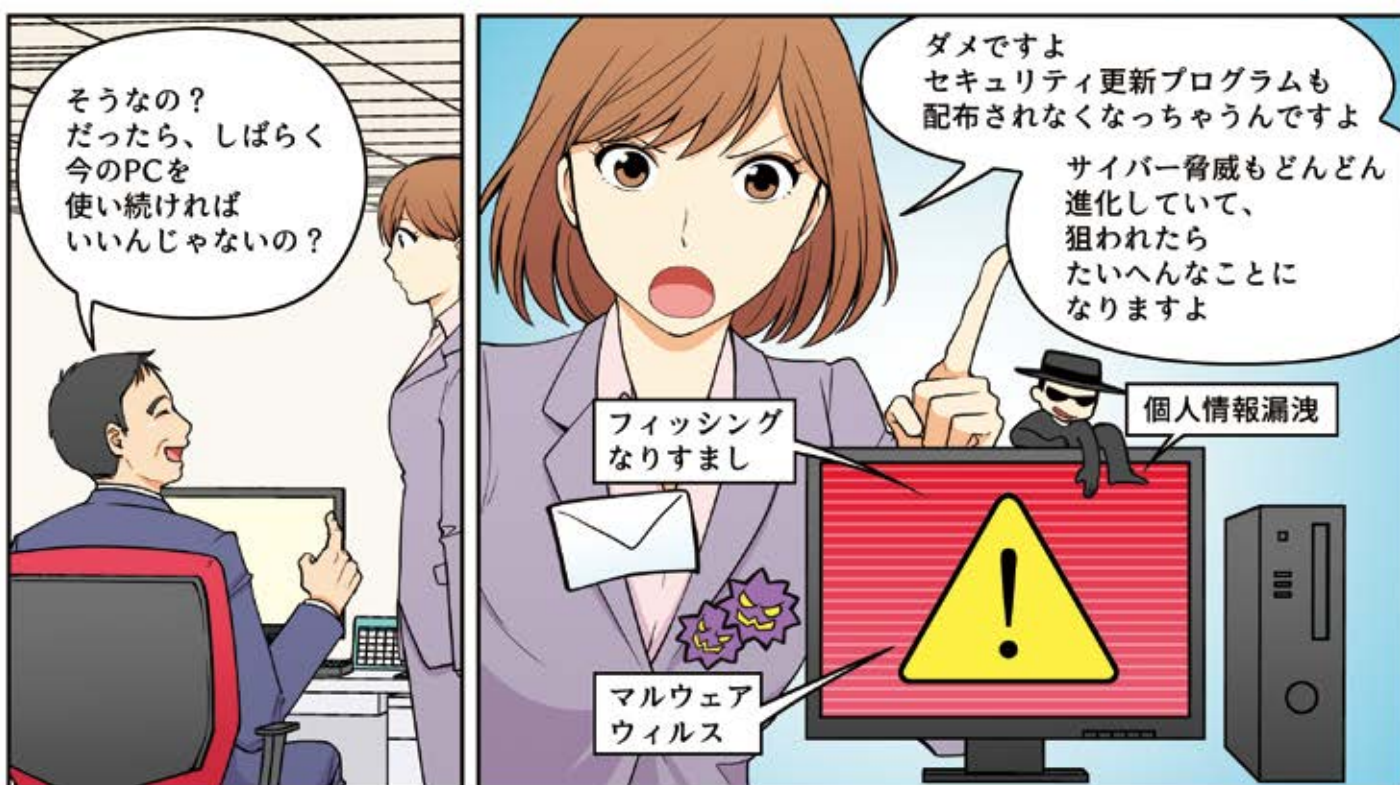
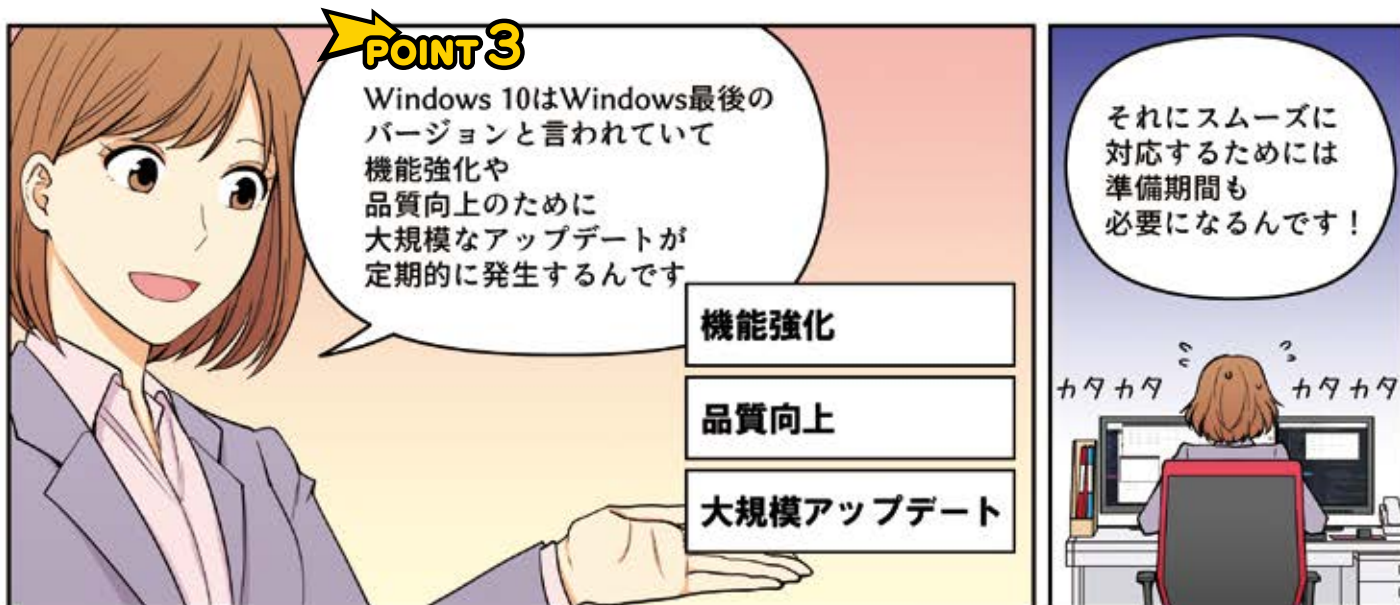


ITmedia
PCUSER
SPECIAL



Windows 10に移行しないリスク







Windows 7に代わり これからのビジネスを支えるWindows 10

2020年1月14日、Windows 7はすべての延長サポートが終了します。セキュリティ更新プログラムの提供が停止するため、Windows 7を使い続けることは大きなリスクになります。これからのビジネスを支えていくOS、Windows 10への移行を急がなければなりません。

POINT 1 Windows 7を継続使用するリスク

PCが脅威にさらされてしまう

Windows 7のサポート終了以降、セキュリティに脆弱性が発見されたとしてもMicrosoftからは更新プログラムが提供されず、PCが常にサイバー攻撃にさらされている状態となってしまいます。

無償で機能強化されるメリット

Windows 10にはセキュリティやテクノロジーの進化に対応するために、無償で機能強化される仕組みが組み込まれています。Windows 7のままでは、そのメリットを得ることができません。

Windows 10でPC運用管理はこう変わる

Windows 7では、ドライバーやアプリケーションを固定したまま使い続けるのが一般的でした。これに対してWindows 10では、定期的かつ計画的な更新が求められます。突発的な更新が発生することにも注意が必要です。

	Windows 7	Windows 10
ドライバー	バージョン固定	定期的に更新
アプリケーション	バージョン固定	定期的に更新
OSの機能変更	サービスパックのみ	1年に2回更新(3月と9月を予定)
OSの品質更新	管理者が選定	すべて適用(毎月提供)

更新スタイル▶ バージョン固定で小規模な機能更新を重ねていたWindows 7に対し、Windows 10では半年ごとに大規模な更新が実施され、未知のセキュリティ侵害に迅速に対応できるようになっています。

Windows 10の主な更新管理方法

Windows 10の更新管理は、PCの導入規模、情報システム部門の体制、ソフトウェア配信の仕組みなど、自社の環境に合わせて最適な方法を選択することをお勧めします。

導入規模 ↑小 ↓大	Windows Update	PC利用者が自身のPCアップグレードサービス管理可能
	Windows Update for Business	IT管理者による更新プログラムの制御機能、グループポリシーを使った一元管理、最大365日の更新延期
	Windows Server Update Services	IT管理者による広範囲な更新プログラムの制御機能、更新プログラムの延期に加え、更新プログラムの承認機能(展開制限)を追加し、特定のグループに展開可能
	System Center Configuration Manager	IT管理者による大規模広範囲な更新プログラムの制御機能、更新プログラムの制御に加え、アプリケーション展開、セキュリティ対策管理等のサービス展開可能

脅威に対抗

OSの更新をサービスとして提供する Windows as a Service (WaaS)

Windows 10では、機能更新プログラム(FU : Feature Updates)と品質更新プログラム(QU : Quality Updates)をそれぞれ定期的に提供します。これを「Windows as a Service (WaaS)」と呼び、自社に合った最適な適用方法を確立することが大事なポイントとなります。

POINT 2 2種類の更新プログラムと提供モデル

OSを最新の状態に維持

WaaSでは、機能更新プログラム(FU)が年に2回(3月と9月を予定)、品質更新プログラム(QU)は毎月提供されます。機能更新プログラム(FU)は、大型のアップデートでありデータサイズも概ね3GB以上と大きくなります。これを年に2回正しく適用するために、展開基盤と運用方法を確立することが重要です。

機能更新プログラム(FU)

- | |
|--|
| 内容 <ul style="list-style-type: none"> Windows 10の機能拡張を行う更新プログラム メジャーバージョンアップに相当するOS全体の更新 概ね3GB以上の大きなサイズの更新プログラム 年2回リリース(3月と9月を予定) |
|--|

- | | |
|--|---|
| 配信方法 <ul style="list-style-type: none"> 差分更新(対応予定) 帯域幅の制限 | <ul style="list-style-type: none"> P2P配信 スケジュール配信 |
|--|---|

品質更新プログラム(QU)

- | |
|---|
| 内容 <ul style="list-style-type: none"> セキュリティ更新および重要な更新など リリース毎に過去の更新プログラムをすべて含む 累積のためサイズが増えていく 毎月リリース(第2水曜日) |
|---|

- | | |
|---|--|
| 配信方法 <ul style="list-style-type: none"> 高速インストールファイル P2P配信 | <ul style="list-style-type: none"> スケジュール配信 |
|---|--|

機能更新プログラム(FU)の提供モデル

機能更新プログラム(FU)はいくつかのモデルで提供されますが、基本になるのは、コンシューマーユーザーを想定した「半期チャンネル(対象指定)」と呼ばれるモデルで、常に最新のリリースが提供されます。企業ユーザーを想定したリリースは「半期チャンネル」と呼ばれます。「半期チャンネル(対象指定)」の機能更新プログラムの提供開始日から数か月後に、提供が開始されます。

半期チャンネル(対象指定)

一般向けリリース

- 早期導入ユーザー
- IT部門

最新化モデル(基本) (旧名称 Current Branch)

半期チャンネル

企業向けリリース

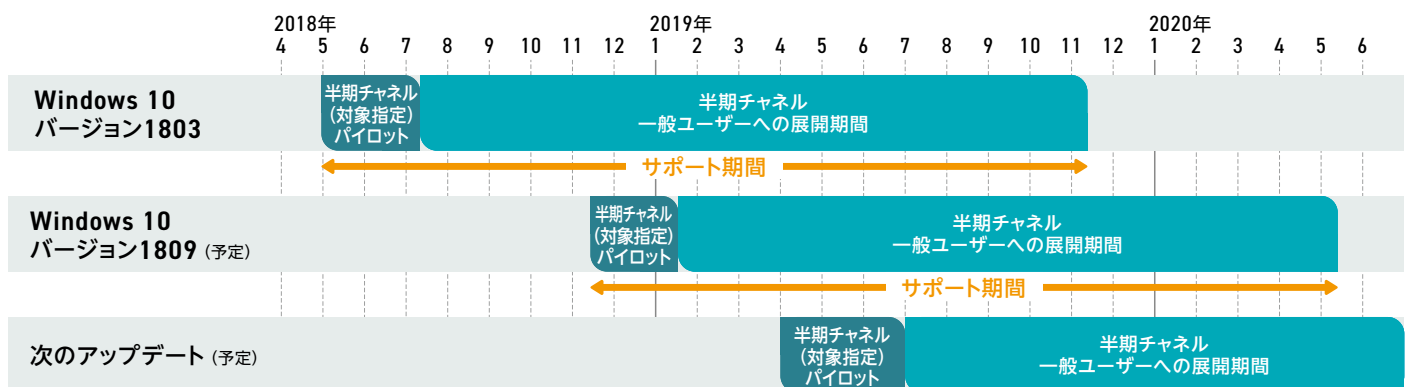
- 一般ユーザー
- オフィスワーカー

企業向け最新化モデル (旧名称 Current Branch for Business)

POINT 3 更新はWaaSのサイクルで実施

段階的な展開でリスクを軽減

年2回の機能更新プログラム(FU)の適用は、WaaSのサイクルを上手に活用することがポイントです。まず、「半期チャンネル(対象指定)」をIT管理者などのパイロットユーザーに先行展開し、アプリケーション互換性の検証や、機能・パフォーマンスに関するフィードバックを収集します。ここで十分な検証を重ねることで、全社ユーザーへの「半期チャンネル」の展開をスムーズに行うことができます。



※この表のサイクルはWindows 10 Home、Windows 10 ProおよびWindows 10 Pro for Workstationsに対するものです。



Windows 10移行後の運用管理





らくらく運用

アップデートに必要なドライバーの更新をセルフサービスで実施

ビデオカードやネットワークアダプターなど、PCに搭載される多種多様なデバイスが、更新されたWindows 10環境下で正しく動作するためには、各デバイスのドライバーも最新版になっている必要があります。HPではこのドライバーの更新をユーザーの手に委ねてセルフサービス化できる無償ツールをご用意しています。

サポート関連の情報と機能を統合

HP Support Assistant

HPではWindows10導入後のアップデート(機能更新プログラム)に必要なドライバーの定期的な更新作業を効率化する「HP Support Assistant」をご用意しています。HP Support AssistantはHP PC製品にプリインストールされるセルフ方式のヘルプツールです。使いやすい最新のインターフェイスでPCを常に最高の状態で維持することができます。



POINT 4

Windows 10の更新に必要不可欠なデバイスのドライバーの更新をユーザーのセルフサービスにできる

ファームウェアとドライバーを自動更新

HPビジネスPCやプリンターのファームウェアとドライバーを自動更新することができます。更新プログラムは自動的にインストールするか、利用可能になった時点で通知するように設定できます。



ユーザーが自分のPCで、ドライバーやファームウェアを更新できます

お使いのHP PCですぐに使用可能

HP Support AssistantはHPデスクトップPCおよびノートブックPCに標準装備されており、追加投資の必要なくご利用いただけます。使い方も簡単。タスクバーの「?」アイコンをクリックするだけです。



タスクバーの「?」アイコンをクリックすると起動します

自動化した修正とトラブルシューティング

HP Support Assistantのトラブルシューティングツールと自動化した修正プログラムを使用し、さまざまな問題を解決できます。お使いのデバイス固有のサポートリソースにエスカレーションすることも可能です。



お使いのビジネスPCのサポート専用ダイヤルを案内することもできます

HP Support Assistantについての詳細はこちらへ!



HP HPSA

検索

面倒なドライバーのアップデート作業が効率化できそうだ!



かんたん
イメージ作成

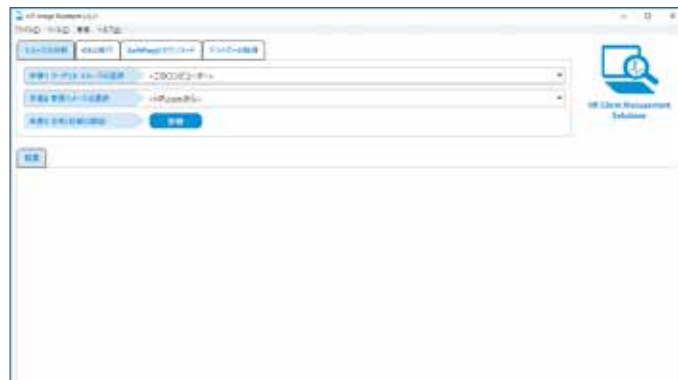
システム部門主導の Windows 10アップデートを効率化

HPでは、システム部門主導で全社のWindows 10アップデートを管理する企業様向けに、無償のツール「HP Image Assistant」を提供しています。Windows 10のバージョンに適切なドライバーやソフトウェアパッチを組み合わせ、自社のカスタムイメージ作成を容易にします。

自社のカスタムイメージ作成を容易に

HP Image Assistant

HP Image Assistantはイメージの分析やドライバーの更新を効率化する無償のツールです。HP Image Assistantを使用すると、Windows 10のバージョンに合わせて対応するドライバーやBIOS等をPCの機種を指定して、自動インストール可能な形式でダウンロードすることができます。自動インストールのためのスクリプトも生成されますのでWindows 10の機能アップデートに必要なドライバーの更新作業を効率化することができます。



POINT 5

Windows 10の最新バージョンに最適なドライバーやBIOSを、管理者サイドがPCの機種ごとに準備できる

イメージの分析

HPの推奨構成イメージとお客様のPCのイメージを比較し、BIOSのバージョンや設定、ドライバーやインストールされているソフトウェアのバージョンの差異を分析し、差分のドライバー等をダウンロードすることができます。また、お客様のPCイメージ同士で比較することも可能です。



対象PCのOSイメージを分析し問題の特定、推奨ドライバーやソフトウェアを提供します

SoftPakのダウンロード

Windows 10のバージョンと機種に応じて、利用可能なドライバーやソフトウェアのSoftPak (インストールパッケージ)をダウンロードすることができます。自動インストールに対応しているものは自動インストール可能な状態に展開し、自動インストールのためのスクリプトも生成することができます。



OSの種類と機種を指定して、利用可能なドライバーやソフトウェアを提供します

OSの移行もサポート

Windows 7 / Windows 8.1のPCをお使いの場合、そのPCにWindows 10をインストールして使用するために必要なドライバーおよび、BIOS設定変更やTPMのバージョンアップをするためのツールをダウンロードすることができます。



OSの移行サポートに必要なスクリプトやソフトウェアパッケージを提供します

HP Image Assistantについての詳細はこちらへ！



HP HPia

検索

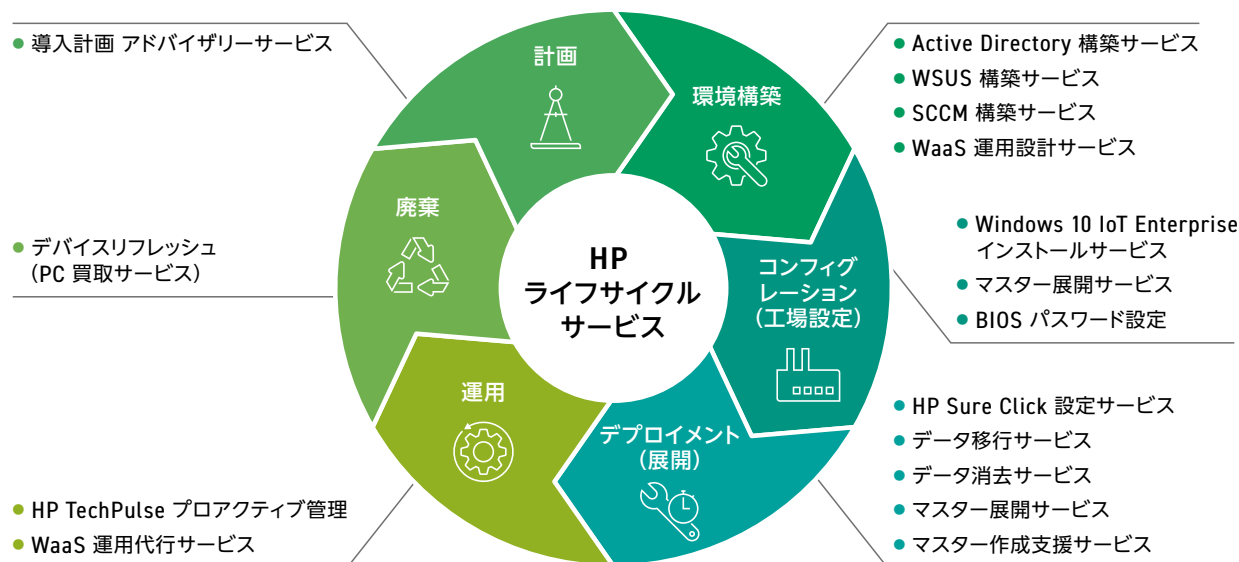
※HP Image Assistantは以下のURLより無償でダウンロード可能です。
<http://ftp.hp.com/pub/caps-softpaq/cmit/HPia.html>



あんしん 移行支援

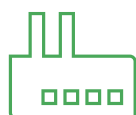
Windows 10への移行をしっかりとサポート HPサービス・ソリューション

HPではPCライフサイクル全般のさまざまなシーンで、多彩なサービスをご用意しています。Windows 10への移行に有効なメニューも多数。これを活用することで、システム部門の業務や運用管理工数を大幅に効率化することができます。



POINT 6

Windows 10への移行やPC導入に必要な、計画・設計・導入・設定まですべてお任せできる



コンフィグレーションサービス (工場設定)

お客様のPCをHP工場で生産し、お客様に直接お届けするサービスです。HP工場内で作業を行うため、作業者・場所の確保が不要となり、コスト、作業時間の大幅削減が可能となります。

Windows 10関連 設定サービス

BIOSパスワードやHP Sure Clickなど、IT担当者が実施する設定を事前に工場で実施します。IT担当者が、現地で都度設定する手間を省くことができます。

Windows 10 IoT Enterprise インストールサービス

HP工場内で、Windows 10 IoT Enterpriseをインストールします。本サービスには、Windows 10 IoT Enterpriseライセンス費用も含まれるため、導入プロセスを簡略化できます。



デプロイメントサービス

HP PC導入時に必要なさまざまな作業を提供します。技術レベルの高い専門スタッフにより、お客様にワンストップのキッティングサービスを提供します。

データ消去・移行サービス

新しいPC導入などの際、古いPCの重要なデータの削除・移行を実施します。

マスター展開サービス

お客様のマスターイメージを、現地で展開します。また、お客様のご要望に合わせて、必要なOS設定なども行います。

世界で最も
安全

Windows 10へ移行するなら HPのビジネスPC

多層防御によるセキュリティ機能を標準装備した最新のWindows 10。これをさらに補完・強化できるのがHPビジネスPCです。HPはエンドポイントセキュリティにおいてワールドワイドでリーダーシップを発揮。ハードウェアに根差したセキュリティにより、予想困難なサイバー攻撃による被害の緩和と復旧の仕組みを創造しています。

Webブラウジング感染やファイル感染をなかったことにできる

HP Sure Click

「HP Sure Click」は、不正Webサイト閲覧によるマルウェアやウイルス感染、メールに添付されたファイルのウイルス感染からPCを守るセキュリティソリューション。CPUの仮想化支援技術を利用した機能で、ハードウェア的に完全に隔離された仮想マシン内でWebブラウジングを実行します。そのため、マルウェア、ウイルスなどが組み込まれたサイトを閲覧したりファイルを開いた場合でも、Webサイトやファイルを閉じるだけで、マルウェア、ウイルスは自動的に除去されます。



世界で最も安全なビジネスPC*

* 第7世代以降のインテル® Core™ プロセッサ、インテル® 統合グラフィックス、インテル® WLAN を搭載したHP Elite PCシリーズ。追加費用不要のHP独自の包括的なセキュリティ機能と、ハードウェア、BIOS、Microsoft System Center Configuration Managerを使用するソフトウェア管理などPCのあらゆる側面におけるHP Manageability Integration Kitの管理性を、年間販売台数が100万台以上のベンダーと比較。(2018年1月時点、日本HP調べ。)

デスクトップPC



最先端技術を凝縮した
プレミアムオールインワンPC

HP EliteOne 1000 G2 All-in-One

デザイン、セキュリティ、コラボレーションの観点から、あらゆる最先端技術を凝縮した、34インチカーブディスプレイ搭載オールインワンPC。

ノートPC



パワフルで薄型デザインの
ビジネスコンバーチブルPC

HP EliteBook x360 1040 G5

薄型設計でコンパクトな筐体に、最大約17時間のバッテリー駆動、4G LTE-Advancedに対応する、14インチコンバーチブルPC。

2 in 1 タブレット



魅せる・見せない、自在に・・・
プレミアム 2 in 1

HP Elite x2 1013 G3

4G LTE-Advanced対応、内蔵型プライバシースクリーン搭載モデルも選べる、モバイル利用に最適な13インチ2 in 1タブレット。

HPのPCなら、
セキュリティ対策も
バッチリだな！

利用シーンに
合わせて選べるのも
ステキです！



掲載商品およびサービスに関するお問い合わせはHP カスタマー・インフォメーション・センター

0120-436-555

フリーダイヤルがご利用いただけない場合 03-5749-8291

月曜～金曜 9:00-19:00 土曜 10:00-17:00 (日曜、祝日、5月1日、年末年始など、日本HP指定の休業日を除く)

<http://www.hp.com/jp/>

- 記載の社名、品名は各社の商標または登録商標です。
- 記載された内容、仕様等は予告なしに変更する場合があります。